

若手社員 NEXT STEP 研修

学生気分の抜けなかった若手社員も、日々の業務で一人前に成長してきているころ。

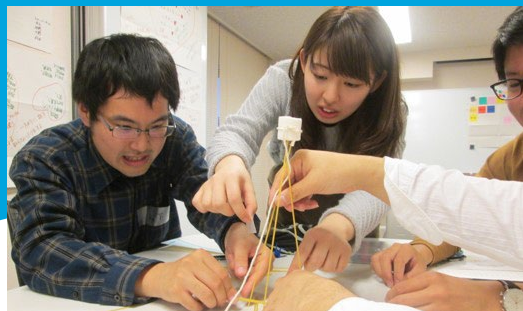
そんな若手社員のNEXT STEPをどのようにお考えでしょうか？

不定期・少人数採用の中小企業の新入社員は、コロナ禍であることも

相まって、配属先の先輩社員以外と関りが持ちにくいものです。

アクティビティを通じて、次代を担う世代のネットワークを作り、

視野を広げてみませんか？



参加費
無料

開催日

2022年

3月16日(水) 13:00~16:30

会場

サン・ワーク上田(上田市富士山2416番地39)

(新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベルによっては、オンライン開催の可能性あり)

対象

上田市所在企業の2021年の新入社員及びそれに準じる社員

定員

30名程度

【申込締切り:3月9日】

申込

下記Googleフォームより、又は右のQRコードから

(URL:<https://forms.gle/iE8nsBfqnjC6i34R7>)



■ 研修の狙い

- ・入社一年目の振り返りを踏まえ、次年度に向けた目標を設定する
- ・悩みを打ち明けたり一緒に考えることができる社外同期を作ることににより、心的負担の軽減と企業への定着を図る
- ・社内で通用する人材から社外でも活躍できる人材になる課題を発見する
- ・次世代を引っ張るリーダーとして地域の他企業とのネットワークを作る

■ アクティビティ内容

- ・伝わるように伝えるを考える「タングラム」
- ・チームで課題を解決するを考える「マシュマロタワー」
- ・チームで目標を設定し解決するを考える「ナンバータッチ」など

※参加企業の皆様へ、参加者の就労意識(「今後の目標など」)に関するアンケート結果を開示します。

講師:菅野知良 一般社団法人あそび心研究所 代表理事

中央大学法学部卒業後、大日本印刷、プルデンシャル生命保険を経て、2009年一般社団法人あそび心研究所設立。

「チームで勝つ」をテーマに、チームビルディングプログラムを活用し、組織における相互理解、関係性、課題解決力、リーダーシップ強化に効果的な研修プログラムの企画運営を行う。特に内定者・新入社員向けの初期研修、中堅社員の組織力・リーダーシップ強化研修などに活用され、座学ではなく体験から学ぶため、気づきが深く、納得感があり、現場で生かされると評価されている。

2020年2月に上田に移住し合同会社遊心道を設立し、法人向けの宅配弁当(わっしょい弁当)事業、就労継続支援A型事業所の運営を行う。



若手社員NEXT STEP研修

アクティビティ内容と効果



体験型のアクティビティを通して自らの状態に気づき、次への課題を発見し、自ら目標設定をする



伝わるように伝えるを考える「タングラム」

タングラムと言うパズルを使い、言葉だけで作業内容を伝え組み立てる。伝わるように伝えるには、伝えられる側の立場に立って工夫する必要性に気付く。

チームで設定された課題を解決するを考える「マシュマロタワー」

TED(※)でもその効果が発表された世界的な基準があるアクティビティ。チームで課題解決に向けた議論、コンセンサス、作業の一連の流れの中で、自分自身のリーダーシップやコミュニケーションの強みや課題に気付く。 ※TEDとは、世界中の著名人によるさまざまな講演会を開催・配信している非営利団体

チームで目標を設定し課題を解決するを考える「ナンバータッチ」



ゲートをくぐり、枠内にちりばめられた1から30のマットを順にタッチしゲートに戻るまでのタイムアタック。チームが最高の状態であるという前提の目標設定。全員の納得感、トライ&エラー、目標達成できない混とんとする中での状況を打破するアイデア、そして目標達成。さらなる自分自身の強みと課題に気付く。

	プログラム	内容と効果
13:00	オリエンテーション グループ内自己紹介 研修参加にあたってのTEAM HAPPY & NEW自己紹介	研修の概要と研修に臨む姿勢を伝える ポジティブな雰囲気を作り、研修に臨む状態をつくる
13:30	「伝わるように伝える」を考える タングラムアクティビティ	言葉だけで形や作業内容を伝え、パズルを組み立てるアクティビティ。伝わるように伝えるとは、伝えられる側の立場に立ち、共通言語、伝わっているかの確認、伝えようという意思などの大切さに気付く
14:00	「チームで協力して与えられた課題を解決する」を考える マシュマロタワー	限られた材料で自立するタワーを作りてっぺんにマシュマロを刺し高さを競う。 チームで解決に向けた意見を出し合い、異なる意見からコンセンサスを取り、方向性を決め作業を行う一連の流れの中で、自分自身のリーダーシップやコミュニケーションについての強みや課題に気付く。
14:45	「チームで目標を設定し達成する」を考える ナンバータッチ	ゲートをくぐり、大きな枠の中にちりばめられた1から30の番号マットを順にタッチし、ゲートに戻るまでの目標タイムを”最高のチームなら”と言う前提で設定し、達成する。 全員の納得の上での目標タイムのコンセンサス、解決に向けたアイデア、やってみようのトライ、結果が出ず混とんとする中での状況打破、そして目標達成の一連の流れの中で、さらなる自分自身の強みや課題に気付く。
15:30	振り返り&目標設定&発表 体験を通して自分自身のリーダーシップや他者とのコミュニケーションの強みや課題について振り返り、今後の目標設定	体験を通じて気付いたり、感じたり、考えた自分自身について内省し、今後の目標に落とし込む。 お互いの目標を発表し、知ることで社外同期とのきずなや意識の共有が出来る。

16:00 就労意識に関するアンケート